

【総務省の電波政策】 周波数オークション(価額競争)の実施に向けて ～26GHz 帯の割当て方針～

— 講 師 — 総務省 総合通信基盤局 電波部
移動通信企画官 佐藤 輝彦 氏

日 時 2026 年 2 月 1 3 日 (金) 午後 1 時 3 0 ～ 3 時
受講方法 会場受講／ライブ配信／アーカイブ配信(2 週間、何度でもご視聴可)
会 場 紀尾井フォーラム 東京都千代田区紀尾井町4-1 ニューオータニガーデンコート1F

〔重点講義内容〕

2025 年 4 月に電波法が改正され、6GHz を超える高い周波数帯を対象に、価額競争(オークション)により周波数を割り当てる制度が新たに導入されました。これを踏まえ、26GHz 帯を対象に価額競争による早期の割当てを目指し、価額競争の具体的な実施方法・ルール等について検討が進められているところです。

本講演では、最近の 5G ネットワーク全体の動向をはじめとする周波数オークション(価額競争)が導入された背景と経緯、我が国初めての価額競争の実施に向けた現在の検討状況についてご説明いたします。

1. 5G ネットワーク全体の動向
2. 周波数オークション(価額競争)が導入された背景と経緯
3. 26GHz 帯を対象とした価額競争の実施に向けて
 - 検討の背景・経緯
 - 26GHz 帯の割当ての方針
 - 価額競争の方式
 - その他価額競争に関するルール
4. 質疑応答／名刺交換

PROFILE 佐藤 輝彦(さとう てるひこ)氏

2003 年 総務省入省。主にデジタル政策やメディア政策に携わり、外務省 EU 日本政府代表部 一等書記官、放送政策課企画官、総務大臣秘書官、サイバーセキュリティ統括官室企画官等を経て 2024 年 7 月より現職。

